

単一業種及び兼業でも、 が同一であれば記載しなくてよい。

(例 1)

生産施設の名称	施設番号	生産施設の面積(m ²)	製造品名	業種の分類(分類番号)	敷地面積に対する生産施設の割合	既存の生産施設用敷地計算係数
液剤製造工場	セ-1-1-1	756				
エキス抽出工場	セ-1-2-1 セ-1-2-2	617				
蚊取線香製造工場	セ-3-1-1	6,959	エアゾール類			
蚊取線香検査室	セ-3-1-2	17	蚊取線香			
エアゾール剤製造工場 ⁶ / ₇	セ-1-5-1	596	乳剤	医薬品製剤 製造業 (2062)	$\frac{40}{100}$	1.2
エアゾール剤検査室 ⁶ / ₇	セ-1-5-2	36	油剤			
粉剤製造工場	セ-1-6	419	粉剤			
電気蚊取製造工場	セ-2-2	900	電気蚊取			
誘引剤製造工場($\frac{1}{10}$)	セ-1-4	91				
ボイラー室($\frac{1.2}{100}$)	セ-5-1	133				
		計 10,524				
エアゾール剤製造工場 ¹ / ₇	セ-1-5-1	99				
エアゾール剤検査室 ¹ / ₇	セ-1-5-2	6	農薬製造業 (2092)		$\frac{30}{100}$	1.3
劇物製造所	セ-1-7	82				
ボイラー室($\frac{74.6}{100}$)	セ-5-1	2				
		計 189				
誘引剤製造工場($\frac{9}{10}$)	セ-1-4	820	その他の製造業 (3499)			
電気蚊取製造工場	セ-2-2	291	電気蚊取	民生用電気機 械器具製造業 (3021)	$\frac{40}{100}$	1.2
金型工場	セ-4-1	1,254	プラスチック 成型用金型	金型同部分品 及び付属品製 (2996)		
ボイラー室($\frac{24.2}{100}$)	セ-5-1	43				
		計 2,408				
電気蚊取製造工場(増設)	セ-2-3	1,800		医薬品製剤 製造業 (2062)	$\frac{40}{100}$	1.2

備考

1 ボイラー室については、その面積を各工場の使用熱量に応じ配分した。

2 ()内の数値は各工場の面積を業種別の生産量に応じ配分した割合の数値